

第10回

東亜日報を讀む会

1975年9月13日(土)
於、大阪市立労働会館

目次

- 再びやってきた日本・日本人
断絶20年、交流10年 (8.14) 2
- 江戸のボウズン (8.23~9.5) 13
- 朝鮮語学習： 日本政府 韓国人被爆者に100万円の手帳を交付 16
- 社説： 関東大震災と韓人慰霊祭 (9.2) 17
- 秋夕 19
- ソウル大生生活動と文壇規制 (9.1) 20

「東亜日報を讀む会」 TEL. 078-781-8677
大阪市東区西船場3丁目10-25-201 飛田 文

다시온日本・日本人

断絶20年
交流10年

「再びやって来た日本・日本人」

東亜日報・1975年8月14日付・所載

《東亜日報を讀む会》

神戸市垂水区多面台3丁目10-25-201

TEL 078-781-8677

飛田方

あふれる「日本色調」

書籍・歌謡・放送・広告など染らぬところなく

「無分別上陸」に「無節制受容」

日本人入国者 総計 154万名

近くても遠い隣国・日本との交流は、日帝蛮行という「史的遺産」と両国間の経済的不均衡のため容易にほぐれるようではなかったが、65年の国交正常化と前後して断絶20年のセキはいっきよに切れ、日本側からの一方通行として押寄せている。

ここ10年向、韓国を訪れた日本人は総計154万8千余名。この内の90%以上が観光入国で、その他は商用、文化交流、公用訪問、視察、取材、研究、宗教関係の順。

観光ブームが絶頂を極めた73年には最高の47万余名を記録、春・秋のシーズンには一日平均6千余名が滞在、長期在留者まで合わせると約1万名の日本人が韓国内に「住んでいた」ことになる。

長期在留者は時おり多少の変動はあるが平均3千余名で、内訳は投資会社の職員が1千10余名、技術者2百余名、大使館職員20名、銀行員17名、日本人学校教師3名、その他はその家族たちなどである。彼らは釜山(釜山)と釜山(漢南)洞の「国連ビレッジ」、漢江周辺の高級アパートに住み、民間下宿者も若干いる。3ヵ月以上の在留者はソウル、釜山の日本人会に加入して互いの生活情報の交換と交流などをもち、日本人主婦たちは生活必需品の購入にスーパーマーケットや百貨店なども利用しているが、市内各処の日本人商店から共同購入している。

釜山 漢南

国内の日本人子女を教育するための日本人学校(釜山と釜山洞)は、去る72年に学生50名で開校したが、現在、校長など教師3名と学生210名に増えた。多くの日本人の訪韓と長期在留は初期に、一部の地域で抵抗感をひき

起きることもあったが、時が経つにつれて反日感情は薄れ、韓国の中の日本人は年々ふえていく勢いにある。

「倭色」にマヒされた大衆文化

60年代初期、「人間」よりもまずあるかのように入って来た「倭色」は小説、流行歌、テレビ、演芸などの大衆文化。解放后から最近までに国内で翻訳出版された日本小説・手記などの単行本は231種、117万9千余部(韓国出版協会)。

これにチョンガヤン(청계천)市場のダンピング海賊版を合わせれば数百万部に達するであろう。作品の選定に規制がなく興味本位のエロ小説が出版され、日本でベストセラーにはればほんの幾日もたたばいうちに、国内の出版社3,4ヶ所から同じ本が翻訳出版される。二、三年前、過熱した販売競争でひともちやく起した「大望」は40余万巻も販売されたという。

日本書籍の輸入量も年向120万ドル、約60万部(韓国出版年鑑・74)に達する。輸入額は5年前より20余万ドル増えたが、輸入原価が上っているので書籍の量は倍々に増えていない。70年までは学術、芸能、参考書籍など専門誌が80%以上だったが、最近では専門誌60%、雑誌、趣味娯楽誌など非専門誌40%に変わり量としては非専門誌がはるかに多い傾向。ソウル鐘路のある輸入書籍販売商は「読者の70%以上は40年代後半で、取業上、日本書を参考に、する衣裳、建築、編物、洋画、演芸、スポーツ関係者たちが主に求めている」と語った。

ソウル明洞の裏町や釜山光復洞・南浦洞の露店商の日本月刊誌などは、日本の観光客がホテルに捨てていったもので、また釜南フェリーや外国航路の船員らを通して流入することもあり、雑誌4,5冊程度の小包みは無関税で通関されていることを利用して入ってくることもある。

「子供番組」に日本語が

「国内のテレビ番組の80~90%が原型、発想などを日本から借りてきたと言っても過言ではない」と語る延世大・李相回教授(新聞放送学

料)の言葉のように、我が国のブラウン管の中には倭色が濃厚にしみ込んでいる。二、三年前、T放送局でヒットした連続劇「お嬢さん(아름)」は66年、日本のNHK-TVの連続劇「オハナハン」からの剽窃是非をまねき、最近、「霧(안개)」という毎日ある連続もやはり日本劇からの剽窃が明らかにされて放送が中断されることもあった。このところ子供たちの人気番組であるM放送局の「西部の少年・チャドリ」(서부소년차돌이)は最近、放送途中に日本語トキーがとび出してきて驚いた子供らが抗議電話するということがあった。

釜山、馬山、忠武など南海内一帯ではNHK、NBCなどの日本の画面がそのまま現われて直接的な影響を受けている。日本のテレビ画面を塞ぐため当局が72年末に国内のMBC、TBCのチャンネルをNHK、NBCと同じように調整するまでの数年間は、26万余台の受像機がある釜山の視聴者の90%が日本のテレビ番組を見た。

最近でも昼間と夜12時以後、国内テレビの放送が終了すると、日本の番組が現われてくる。釜山一帯では国内市販されていないカラーテレビがブームになり、5、6千台ぐらい普及しているだろうと、あるテレビ関係者は推定した。

一方、日本映画がいまだに上陸できないのは国内の映画界と一般の世論のせいでもあるが、「とくに見るものが無い」日本映画の脆弱性のため。しかし70年4月のソウル市民会館での日本映画鑑賞会、日本映画界の韓国における劇場観客数の調査などはスキをうかがっている。

去る1月、韓日協力委員会が日本映画の韓国輸入を検討していると報道されるや、反対世論が沸騰、再びうやむやになった。しかし日本映画のエロ、暴力乱舞など低質な内容は、すでに国産映画に多く浸透していて、74年8月に市中で封切られた邦画「竹杖剣」(봉杖검)は、日本の剣術映画「チャドック(차도끼)」シリーズの一つを韓国版として模倣、韓国の俳優が出演した日本映画に他ならない。

韓国放送倫理委員会がこれまで放送禁止曲に指定した619曲中、日本曲の剽窃が39件、唱法倭色(唄い方が日本的である意)46件、曲倭色(曲調が日本的であるという意)が191件で、禁止曲の約半数が「倭色」のために物議をかもした。20万枚を売り解放后最大のヒット曲となった李美子の「つばき娘(동심아름)」も倭色曲調として放送禁止にされ、60年代を風靡した明國煥の「放郎詩人・金笠」(全吾承・曲)は、日本曲「イサコロ一月夜(이사타로스키요)」を剽窃、李美子の「島の先生(섬마을선생)」(朴椿石・曲)は

「タワラボシゲン」の剽窃が明らかになった。ラジオ・テレビのCM中、「調味料・味風100番」「カスミونس(カスミオン・胃腸薬の名)」「キスミー(キスミオン・化粧品会社の名)」などは日本のCMソングをえっくり借用、後に禁止曲の憂き目にあつた。

二年前、羽が生えたように売れた、いわゆる「ヒョコ盤」レコードは、日本原盤を勝手に写した国産。今もチョンゲチョン明洞のレコード店では、日本歌謡の軽音楽盤やカセットテープなどをたやすく手に入れることができ、ふいき客には日本原盤やワイセツなカセットまで秘かに売られている。

指弾される脱線観光ブーム

我が国の言語に混ざる日本語

いまなお1400種も

国粹主義的宗教の上陸

倭色文化の浸透のほむにも日本商社の進出、観光ブームによる日本語の講習、リバイバルブームが起り72年7月、鐘路2街のILI学園が日本語講義の許可を受けて以来、官認の日本語学園だけでもソウル市内に14ヶ所。しかしそれと前後して無許可の私設講習所が乱立、72ヶ所に及ぶものと推算される。高校でも73年1学期から日本語を2外国語(選択制)として追加、これまでに全国で15万余名が受講したが、一部の大学の来年度入試科目から除外されたたの社会問題になっている。

日本語の使用は、40代以上の日本語世代の不可避な遺産のせいでもあるが、しつように蘇って最近、大邱・ケジョン(계명)大教育大学院・金信一研究生の調査によれば、いまなお使われている日本語は1千4百余の単語に及ぶとのことである。取種別では服飾、木工、印刷、建築、デザイン、理容など。二、三年前、東京の文人大会に参席した韓国代表は帰国後、参

加記で「韓国代表は日本語を日本人より流暢に使用したので、日本人も驚いたよ」と自慢し、最近の韓日議員懇親会(現在は議員連盟)でも初めから終りまで日本語でやりとりして、波紋をまきおこしたこともあった。

言語に劣らず我が国の精神風土の一角に深くしみ込んでいるのが「国料主義的倭色宗教」。東方逸拝と日本語念佛で物議をかもした創価学会は、韓国日連正宗佛教会という看板のもと、自称、100万の信徒を折伏させたと主張している。創価学会は63年に国内に進出してから大邱派、貞陵派、東大門派に分かれて互いに正統を主張している。その中で最大の組織をもつ東大門派は1864年班、62万余名を信徒に抱えたと主張しているが実際は30余万名程度と推定される。

また日帝時代に根を下した天理教は63年、財団法人・大韓天理教として再整備、現在、全国に181の教会と25万余名の信徒を確保している。創価学会などの倭色宗教を信仰していた女性たちが、精神疾患にかかることもあり、一人の熱血高校生が73年、創価学会本部に放火を企てるほど副作用と激しい国民的反発の中にあっても、これら倭色宗教は婦女子病弱者、帝仲者たちにより根づいている。

ホテル外でも「ユカタ」姿

解放后、再びやって来た日本人の代表的なのは、やはり、観光客。「今日の日本人」を赤裸々に見せてくれるのも観光客である。空路や70年6月に開通した釜山フェリーで5、6名から100余名までの徒党を組んでやってくる彼らのうち、半分以上は教養がなくて低所得層の外出客で、古宮(古い王宮)の堀に小便をしたり、「ユカタ」姿でホテルの外へ出ていくといった無礼を極みみず、エレベーター操作すらできない田舎者もいた。男性観光客が70%以上である彼らの唯一の目的は韓国での「伎生パーティ」。事実、この伎生パーティに動員される娘たちの自由なホテル出入のため当局は一時ソウルだけでも2千余名に観光従事員証を発給していた。

しかし実情は日本人観光客を「接待」する伎生、ホステス、コールガールなどは全国的に8千余名にのぼるであろうというのが、観光従事者の話である。

ソウルの場合、30余の観光料亭はシーズンのたびに不夜城を呈し、パーティーにはさまじい酒に酔った一部の観光客が日本軍歌までがなり立てるほどに観光は俵色に無防備の状態であった。

日本人観光は「赤春観光」だという指弾を我が国と日本が両方とも受けやってくる日本人であり、受け入れ側の韓国であり、そうして観光よりは快楽や金もうけにだけお互い神経を使っていたのも事実である。

観光ブームと日本人長期在留の余波は「現地毒」という新転種(?)を生んだ。ソウル、釜山、馬山など日本人の多いところでは、日本男性と韓国女性の間で一種の契約による同居生活をする現地毒が多かったが、昨年8月ソウルの竜山外人アパートで現地毒が嫉妬のあげくに日本人婦人を殺害した事件が起ったのちには大巾に減りましたが、いまだに壮気尺の日本人実業家にとっては人気が高い。

日本人観光客のふところを狙ったみやげ物店は、ソウルだけでも5年間に70余店も生じ、この向隙をぬって国宝級文化財など本物の骨董品を不法に搬出しようとした日本人観光客が、出国直前に捕えられることもあった。韓国を覚醒剤の密造所基地にして大金をむけた日本人麻薬組織犯罪田も次々に検挙された。

シヨク 贖罪の歩みもあるが

きわめて少数の日本人たちは贖罪と反省のための困難な歩みを、この国に踏み出すこともあった。70年、日本の海外宣教会が京畿道華城郡南面のチェム(刈谷)教会を再建したのは、51年前に日本警察が行った虐殺の蛮行を謝罪しようとするものであった。71年3月、日本の「ハラダ」という農学博士は、日帝時代、慶南河東で地元農民と一緒に南墾事業をした父親の遺言にしたがって、父親の遺骨を掘り出して帰化するために来韓した。73年、日本民話研究家「ウエツカヒロユ」氏(48)は、晋州南江を訪ねて義妓・芸者(豊臣秀吉が朝鮮を侵略した時、果敢に抵抗した芸妓・遊女たちを指す)のために謝罪供養祭を行ない、30年代に江原道フンソン郡トルムヨン面の無医村で医術を施した日本人医師「カサオカ」氏は、遺骨とほって子供たちの手に抱かれて帰り、故人の遺志であり韓国の土に埋められた。

しかし再び訪れてくる日本人に対する国民の反応は、大体においてはお冷たい。スンジョン(合利)大・安業煜教授は「日本人は「史の罪過や加害者としての過去を後悔する心情でやって来たのではなく、驕慢で勝者然とした態度でふたたびやって来た」と語り、また「われわれは民族的自尊心と積極的矜持をもって対応し、無視する必要はないが不注意であるのもいけない」と語った。

〈鄭求宗・記者〉

● 押寄せる『企業部隊』

安い地価・低賃金・税金恩典など好条件に

公害・斜陽産業の楽園

殆んどが中小規模

国内企業と同じ業種多く

世界市場で競争者になることも

70年から本格的投資開始

玄海灘を越えてやって来た日本の波は、単に「人間」だけにとどまらない。人間の往来よりもはるか以前から深く激しく押寄せてくるのが日本の資本である。小はツケまゆ毛業から大は重化学工業、そして銀行にいたるまで日本資本の進出形態は非常に多様で、その規模は韓国経済に相当する影響力を及ぼすほどに大きいものである。

金を借りている借款を除いた場合、日本の資本進出は直合作投資(100%投資および共同投資を含めた表現)と商社営業活動に区別される。

我が国が外国人投資に対して門戸を開いたのは去る62年であるが、日

本人投資が始まるのは韓日国交が正常化された65年からで、とくに70年から本格的に押寄せはじめた。去る6月末現在、韓国で活動している日本人投資企業は794社、投資額5億4千1百万ドル(認可基準)に達している。これは外国人投資の全体に比して、企業数では81.7%、投資金額では62.5%に該当している。これに反しアメリカの韓国への投資は128社(全体の13.1%)投資金額は2億320万ドル(23.5%)にとどまり、日本は金額面においても企業数においても外国人投資の圧倒的な比重を占めている。

また、主な日本商社は合せて43社で、外国人商社全体(135社)の32%を占めている。したがって韓国に進出している日本企業は直合作投資794社、日本人商社43社で合計837社に達している。

手をつけぬ業種は殆んどなく

日本人商社を業種別に見ると、輸入業が29社で最も多く、建設関係6社、銀行支店4社、その他4社で進出している。企業数では比重が大きいはないが、外形額においては日本人商社は、70年以後74年末まで9262億ウオンの実績をあげて外国人商社全体の94%を、所得は354億ウオンで73%を占め、これにより258億ウオンの税金を支払った。

日本企業の投資業種は石油化学、機械工業ほど大きいものは勿論、釣り道具、運動靴、義足(？カサ)、電子製品などのこまごました業種にいたるまで殆んど手をつけぬものはないが、大部分が常集約的軽工業分野であり、同時に中小企業というのが特長である。

利益送金実績は年々増えて

我が国が外国人投資を誘致しているのは、雇用および輸出増大の効果と技術習得をねらったものである。去る6月末現在、外国人投資企業に雇用された韓国人従業員数は16万余名で、鉱工業従事者全体の9%を占め、輸出は昨年の場合、11億8千5百万ドルに達し、全体の25%を占めた。そしてこれらの利益送金実績は70年に800万ドル、74年には2600万ドルと年

々増加，去る62年以後から今年5月末まで合計9000万ドルに達している。

このような外国人投資企業の雇用，輸出および送金実績の中で，日本が約70%を占めている。

日本の韓国への投資が急増したのは，70年，馬山輸出自由地域が完工されてからであった。馬山輸出自由地域への入居企業112社の内，100社が日本企業である。主は日本企業全体の797社，その12.6%が馬山に密集しているわけである。

日本で行き詰った企業やたら進出

日本企業が好んで韓国を求めるとは，もちろん色々有利な点が多いためである。カ1に韓国は日本に比べ幣値と地価がはるかに安い。たとえば日本の女工の賃金は5,6万円であるが，韓国では1万2千ウォン前後で1/5にすぎない。カ2に所得税が5年向減■免されるだけでなく，争訟が禁止されているなど，幣使向題に神経を使わなくてもすむ。3番目は，日本にあては定着することすら困難な公害産業も大した向題にはらず受け入れてくれる。その他，韓国からアメリカなどの先進国に商品を輸出する場合，特惠関税の恩典があるほど開発途上国として優待され，韓国は地理的に日本と隣接している点で有利な投資地域として目算されている。

このような日本人たちの利便は，韓国側から見ると向題点として浮び上ってくる。日本人投資企業の一社当りの投資規模は68万ドルで，アメリカの168万ドルよりはるかに零細であるだけでなく，これらの投資分野は石油，電気，電子，皮革などの幣向集約的軽工業分野に集中し，韓国の中小企業と競争状態にいたっている。

特に，日本企業のうち，公害および余斗陽産業として日本でゆき詰った企業ほどが，韓国進出で命脈を保っているのが大部分である。日本企業が雇用の機会をひろめてくれたのは事実だが，我が国の企業と競争的な立場であるため，国内市場が浸蝕されているのは勿論のこと，対日輸出市場が塞がれ，ゆくゆくは世界市場にまで国産品との競争者として登場してくるなど，広い面に向けた副作用を露呈している。

偽装投資に不動産投機も

日本では公害に対する住民の反発のために定着できない業種などが、
ほんら制約なしに韓国に進出していて、韓国を日本の公害産業の基地に転落さ
せる憂慮さえないわけではなく、一部の日本人たちが直合作投資で国内の不動産
投資を業とすることはあるが、金銭をダシに女工たちを誘惑することもあれば
ない。また低賃金ほど有利な投資物件のみをあてにして、技術伝授はさ
ちのけで古めがしい生産施設を輸入することもなくはないのである

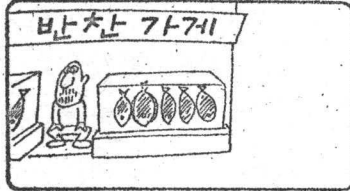
〈李顯樂記者〉

— 第9回 東亜日報を讀む会 資料 —

- 8月7日付 社説 「原爆被害者達への救済」
- 「新東亜」 75年8月号 ニュースと話題
 - キャンパス - 大学サークル、韓国団の傘下
 - 宗教 - 反共と運動といふ
 - 出版 - 「不条理」の除去
- 朝鮮語学習会テキスト (8.13の記事)
- 2ハヤホジエム 1975.7.8 ~ 8.22
- 韓国で一貫して清負の世
 - 故張俊河氏の墓前に 金俊輝 (8月18日)
- 張俊河氏 死因に疑問具 (8月19日付)



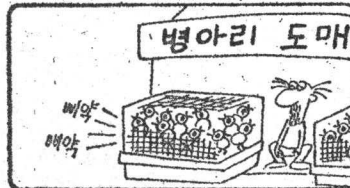
8/23
「魚屋」
魚がやけりまう



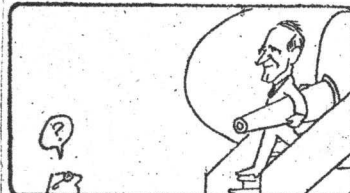
「お弁当屋」



「卵卸売」
卵が孵れるから



「雛卸売」
ビョウビョク



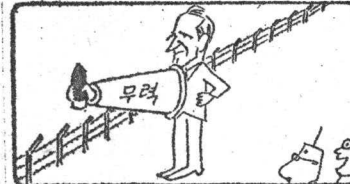
8/26



「外交」



「宣伝」



「武力」



8/25
長官から与えられた
厩肥にから
つけて使うように
「果樹社会公団」
(厚生省)



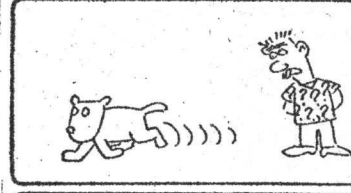
うん うん



わかれは町に脳炎
が発生したらどう
するか? 答えはなし
うん



わが町に脳炎が...
うんうんお静かな



8/27



二匹を捕まて
大汁にしよう...



おじいさん、さよ
うらー



誘拐殺人犯を避ける
ために. このものを使
って歩くこと

8/28



このおじさんは、私の
鞆口を言ふた……
グー



鞆の下に黒い点を
つけよう

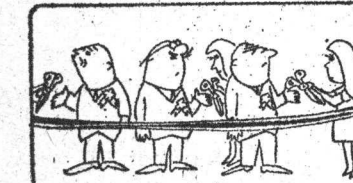
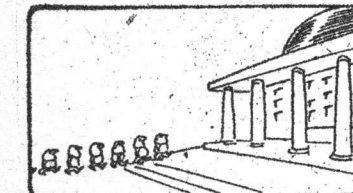


ちやうとまうはさし



幼見誘拐犯が
斑点のあひで……

9/1



要は、こうです。
この議事堂が……



国民の税金で与えられた
ことを忘れてはい
やうにしては



8/30



たゞ、今日は請状
事件はないか



もうで事件が起る
で、早くさう
なほ

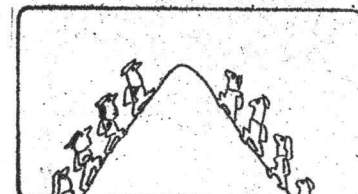


それには我々の
鞆口が少なくて
誰か!



アッ!
「庶務」「物販」
「保社部」「加納部」

9/2



同じソウル大生に
あふからいとは
にやまはう

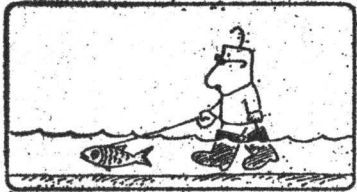
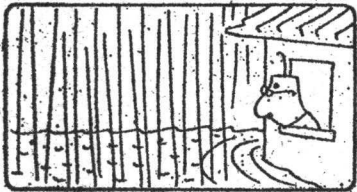
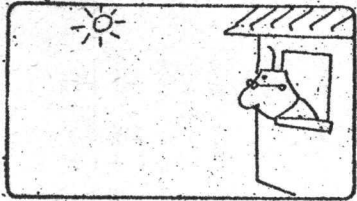


115.12.20.4.
7%. 市で11人、
校長の承認なく、
とはいつはう



別れよう
又會ひる前12.

고바우영감 (6505) 김성환



9/3

고바우영감 (6506) 김성환



9/4

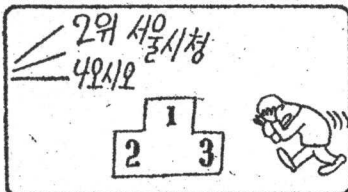
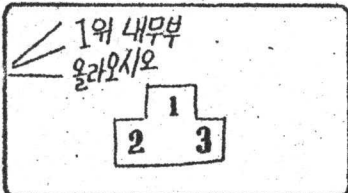
「誘拐犯を捕らさう」
下口遊山布ヒ書(6)12

その誘拐犯を捕
らさうか?
今日誘拐犯か?

捕らさうか?
はい

捕らさうか?
「誘拐犯を」

고바우영감 (6507) 김성환



9/5

1位 内務部
上って来い.

2位 서울市長
上って来い.

えっ!
何故そんなに
はにかんでいるの?

拘束された公務員の
多い 部庁の順位
に依ります.

1975年9月2日 火曜日 才二面

<社説>

— 関東大震災と韓人慰靈祭 —

日本に居住する民団系と朝連系の同胞は、日本行政機関とともに合同で、関東大震災時に犠牲となった韓国人の魂を慰める慰靈祭を南に開くという報道は、不承々に我々の感懐を激しくした。光復30年を迎えた国内外において色々の記念行事が南に開かれているが、日本「埼玉」県の三都市が南に開く今回の慰靈祭は、過去と現在の韓日関係及び南北韓関係を反照させた。

半世世統の23年9月1日に開いた関東大震災当時の韓人犠牲者に対しては解放以降は国内では勿論日本内においてもその真相を明らかにすることが禁止されてきた。よって、当時戒厳令下において日本官憲が捏造した流言によって興奮した日本人の刀、槍、棍棒等を叩いた。犠牲者は、韓国人の人命被害に対しては正確な集計すらなく、実情である。本報を創刊して以来の国内民族紛争事件報道も徹底的に抑制されてきた。

犠牲者ら b, bbl 者ら、と調査報告は上海「独立新聞」特派員の記事は、今も我々の心を打つ。

「天地が尽きるよりも、我々の積もる怨恨が尽きる日があるか。悲しい。この涙もはたす者は誰だか。唯、明日夜三更に、つらき悲しき、^は 7千の我々の同胞の孤魂を忘れるな。」

古い怨恨を強調する必要はない。丁史の事実に対する深い認識は、正しく未^業を南に拓くことには必要ない。その意味において、光復節、一世代が過ぎ去る今日、この孤魂の丁史の意味を反照するとは、強く我々の自己反省となる。

犠牲者一都が合葬されている「埼玉」県の「本庄」市と「美里」市及び「熊谷」市^市は、20年前 首を切る日本人によって「関東大震災韓人慰霊塔」が建てられた。その後に、現地の日本行政官庁の主催により9月1日に慰靈祭が開かれた。しかし、これは、どの位も、地方行政

機關の行事に予定済み。我々は~~朝鮮半島~~ 韓国人原爆被害者の救護問題と~~同様~~ 同様
日本政府のこれに対する積極的は配慮が期待されるものと考える。

奥に。我々は今回慰霊祭に特別に関心を表明するが、この間別々慰霊等も南嶺
以北の民間救済朝鮮赤十字会合同で南嶺に実施する。これは当初この理由で
北嶺失業者団体と関連組織内に入っている同胞のあり。先ず人道主義の次元で民族
的良識を共同にお互に見せたいと考える。政府は今年に入り朝鮮赤十字会同胞の母国訪問
存在日同胞に対する積極的は支援を望む。これは人道的問題から一歩出て
政治的は成果を~~期待~~ 期待するに~~加~~ 加えて来る~~よう~~ 効果的は対策を求めたいと考える。

“秋夕 (チュソック)”

最近の「東亜日報」を見てみると、“秋夕”という文字が時々目につく。たとえば「秋夕節のさかた相場」、「ことしの秋夕も“小麦松餅”——農水産部、啓蒙取締り活動拡大」、「秋夕節前後、特別警戒令——治安本部」等々。秋夕とは、旧暦の8月15日で、日本でいう盆にあたる。

「東国歳時記」には次のように述べられている。

8月15日は、わが国の風俗で秋夕または嘉俳日(가윗날)ともいう。これは新羅時代からの風俗である。

地方の農村では、秋夕を一年のうち最も重要な名節とする。新穀がすべてにみのり、すべての秋収が遠くないからである。この日は、田隣のものが鶏肉や白酒を大いに飲んで、一日を楽しむ。

酒商たちは新米をもって酒をつくる。餅商たちも早炊の新米をもって松餅(송편)をつくったり、まただいこんや南瓜を入れたこしき餅(시루떡)をつくる。

秋夕の夜、主に全羅南道地方では乙女たちが輪になって「カンガンスウォルレ」を踊る。漢字では「強羌水越菜」と書き、強敵がが海をわたって攻めてきたという意味。おわち、豊臣秀吉の朝鮮侵略に対し李舜臣將軍の率いる朝鮮水軍がこれを打ち破ったが、その時朝鮮水軍を鼓舞した行事が「カンガンスウォルレ」の踊りとなって伝えられたものという。

「東亜日報」の記事の内容は、秋夕節に使われる食品類の値上がりや日本で言えば歳末特別警戒にあたるような、犯罪防止活動が主となっている。韓国では、ホーナスは普通正月と秋夕の二回支払われるという。秋夕節は、朝鮮人の生活において、かなり重要なものとなっているようだ。

9/1 (月) 付

<ソウル大 学生活動を大幅規制>

== 新学則、10人以上の集会・印刷物配布の事前承認、
抗議集会・デモ・登校拒否及びマイク使用を禁ず ==

ソウル大は1日、ソウル大総合化にから、新学則を準備、2学期より実施にかかった。この新学則は従来の大学院・院内大学院の1種よりなる学則を廃止し1つにまとめたもので、今までの単科大学別の学事行程を本部中心の学課単位に運用することになった。

新学則は又学生活動を大幅に規制、学徒護国団中心に行うようにし集団行動・抗議集会・デモ・籠城・登校拒否・マイクの使用を禁止する新条項を含んでいる。

更に、学内での10人以上の集会や外部人士の学内招請などを事前承認を受けらるう規定している。

この学則は又校内印刷物の掲示・配布も総学長の承認を得なければならぬとし、政党或いは政治的目的を持つ社会団体へ加入すること、その他政治活動が出来ないように規制している。

集会・抗議集会など学生集団行動を規制した新学則に違反した場合の罰則は、従来同様教授会を経て護身・有期停学・無期停学・除名措置などが行われるようになってくる。

この学則は他に卒業に必要な単位をこれまでの160単位から140単位に、74年入学生から、減らした。

又、課程間の本単位収得交流が可能になり、学士課程の4年と修士(碩士, Master)課程の2年は博士課程(博士后)1年の教科科目を収得することが出来るようになっている。

この学則は、教育組織である評議員会などが新たに追加されており旧学則の教授会・学長会を念みつつ大学院委員会基礎課程委員会を置き、教授会構成も従来の助教以上というのを専任講師以上にした。